

## 平成29年度在宅医療・介護連携推進事業 第3回推進チーム連絡会 (H.30年3月5日)

推進チーム連絡会に新たに3名の新メンバーに加わっていただき、医師、歯科医師9名、看護師9名、薬剤師2名、理学療法士・作業療法士4名、介護支援専門員7名、行政・包括支援センター7名、社会福祉士2名、介護ヘルパー1名、社会福祉協議会1名、救急救命士2名の総数44名のチームとなりました。

### 【協議内容】

グループワークを中心に今年度の活動内容と新年度に向けた取り組みについて、それぞれのチームで熱心な協議が行われました。まとめとして全体で情報共有し、今後の方向と計画を確認しました。

#### チームCKH



今年度取組として、地域医療、介護関係機関スタッフへ在宅医療、介護連携に関するアンケート調査を実施したことにより課題が明確となり、専門職への研修企画に繋がりました。合わせて住民向け資源マップや医療介護関係機関情報冊子等の作成に向けた作業を進め、掲載する内容の検討など具体的プランの協議を行いました。

#### お家に帰ろう班



今年度、訪問診療医師を増やす取組として、医師会総会にて診療報酬や、訪問看護師との連携等についての講話実施や、MCS説明会、地域住民への医療・介護相談会等を実施しました。在宅医療について更なる広報を強化して行く為に地域住民や関係機関どのように伝えて、意識向上に繋げるかを中心に協議を行いました。

#### チームトレプラ



今年度は計画に沿って、チームCKHのアンケート調査を参考にした研修会を企画し第1回研修会としてH29年8月に在宅医療介護連携講演会を開催した。第2回はH30年2月に退院支援連携の事例発表会を企画開催し、医療、介護関係者に事業推進の理解と在宅医療の知識向上を図った。